

## 夏期研修会

担当 東 芙三子

本研究会は、例年次年度の研究発表大会の開催地で実施される。本年度は、令和6年度開催地担当の玉名荒尾中学校体育研究会のもと玉名市で行われた。

### 1. はじめに

- 授業研究を中心に単元及び授業計画や授業の指導・評価の研究を行う。
- 保健体育の今日的な課題について研修し、今後の取組の方向性を理解する。
- 熊本県中学校体育研究会の活動を振り返り、今後の活動や各郡市中体研の活動に活かす。
- 各郡市代表者に講習を行い、県内担当者への普及を促し指導力を高める。

### 2. 研修会の概要

- 期 日 令和5年7月27日(木)
- 会 場 玉名市総合体育館 メインアリーナ
- 参加者 県中学校体育研究会会長、副会長、理事長、副理事長、各郡市理事長  
県教育委員会指導主事、教育事務所指導主事、県内中学校体育研究会会員
- 研修内容
  - ① 学習構想案検討会(10:00~12:00)
    - ・分科会①「陸上競技(リレー)」  
提案者:米良 瑛彦 教諭(人吉市立第二中学校)  
助言者:松川 紘士 指導主事(熊本県教育庁県立学校教育局体育保健課)
    - ・分科会②「バスケットボール」  
提案者:高橋 雄大 教諭(水上村立水上学園)  
助言者:橋本 卓也 指導主事(球磨教育事務所)  
青山 賢治 指導主事(玉名教育事務所)
  - ② 保健体育指導法講習会(13:30~15:30)
    - ・種目:「バドミントン」～バドミントンの授業で活かせる効果的な指導方法～
    - ・講師:三次 圭介氏 玉名市立玉陵中学校



### 3. おわりに

本年度発表の人吉球磨中体研の研究は「全ての生徒が楽しさや達成感を味わえる授業」が大きな柱である。達成感を味あわせるために、場の工夫やグルーピング、ルールの工夫など様々な工夫が施された取組について発表された。学習構想案検討会では、多くの参加者から意見やアイデアが出され充実した時間であった。人吉球磨中体研の研究はこれからさらに研究や授業内容がブラッシュアップされていくと考えられる。また、ここで出された意見やアイデアを参加者が自校に持ち帰り実践することで授業力の向上が見込まれる。熊本県全体の授業力向上のためにも、熊本県中体研の研究主題をもとに各郡市での取組を活性化するよう、今後も本研修会の充実を図っていきたい。